

Hisense

取扱説明書

保証書付き

全自動電気洗濯機 (家庭用)

品番 **HW-DG1001**



お買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

とくに「安全上のご注意」(4、5ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになった後は、いつでも見ることができる場所に保管してください。

ご使用の前に

ご使用の前に3

- ふたロック 3
- チャイルドロック 3
- 洗濯機をスマホで操作する準備 3
- 遠隔操作する方法 3

安全上のご注意4

洗濯の流れ6

各部の名称7

- 本体 7
- 付属品 7
- 別売品 7

操作パネル部8

洗濯物の準備と確認 10

- 洗濯物の準備 10
- 洗濯物の重さの目安 10
- 洗濯できるもの・できないもの 10

お好み設定の内容 12

洗剤・柔軟剤（漂白剤・粉石けん）の投入について 14

- 柔軟剤・洗剤・漂白剤 14
- 粉石けんを使用するには 14
- 洗剤などを入れるタイミング 15
- 使用量の目安 15

使いかた

洗濯のしかた 16

- 標準・おいそぎ・念入り・すすぎ1回コース... 16
- 自分流コース 16
- お好みの設定 17
- 個別の設定 17
- 毛布・ドライ・ソフトコース 18
- +機能 20
- 予約して洗濯する 21
- 洗濯～風乾燥までを自動でする 22
- 風乾燥だけをする 22

便利な使いかた23

- のり付け 23
- 終了時の電子音の設定 23

お手入れ

お手入れ24

- 槽乾燥（洗濯・脱水槽を乾燥する）..... 24
- 槽洗浄（洗濯・脱水槽を洗う） 24
- 本体・槽の清掃 25
- 洗剤投入ケース 25
- 糸くずフィルターの清掃（2か所）..... 26
- 給水口の清掃 26

必要なときに

据え付け27

- ①設置場所 27
- ②排水ホースの付け替えと底カバーの取付 28
- ③水平を確認する 29
- ④給水ホースの接続 30
- ⑤アースについて 31
- ⑥電源（コンセント）について 31
- ⑦試運転について 31

故障かな?!と思ったら32

もしもの場合33

こんな表示がでたときは34

仕様34

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について35

アフターサービスについて...35

ご使用の前に

まず据え付け状況の点検をし、安全上のご注意を守ってお使いください。水漏れや排水異常などの問題があるときはお買い上げの販売店または施工業者にお問い合わせください。洗濯機は安全のため、ふたをロックする機構が付いています。故障ではありません。小さい子供のいる家庭などではチャイルドロックも使用できます。

ふたロック

安全のため、洗濯運転が開始されると、ふたが自動でロックされ、ふたロックランプが点灯します。

運転中にふたを開けたいときに

スタート一時停止 を押し、一時停止させると、ロックが解除されます。ただし、脱水時には、約10秒後にロックが解除されます。

ふたロックランプが点灯中は無理にふたを開けないでください。故障・破損のおそれがあります。

ふたがロックしたまま電源が切れたとき

切/入 を押し、約10秒後にロックが解除されます。

チャイルドロック

子供の事故を防ぐために、運転中も、電源を切った後もふたが開かないようにする設定です。

切/入 を押し、ふたを閉める。

コース を5秒間押し。ピーと鳴り“CL”が表示されふたロックランプが点灯

チャイルドロックを解除せずに、電源を切るとランプも消灯しますが、チャイルドロックは解除されません。

電源を入れた状態で、チャイルドロックを解除するには

コース を5秒間押し。ピーと鳴り即時にチャイルドロックが解除されランプが消灯します。

洗濯機をスマホで操作する準備

この洗濯機をWi-Fiに接続し、スマートフォンにアプリをインストールしておくことで、遠隔で洗濯機の操作ができます。

洗濯機をWi-Fiに接続する方法や、アプリのインストールについては、別冊「取扱説明書 Wi-Fi内蔵洗濯機用スマートフォンアプリ Hisense Home」を参考にしてください。

遠隔操作する方法

1 **切/入** を押し

- 電源を入れます。
- ふたを閉める

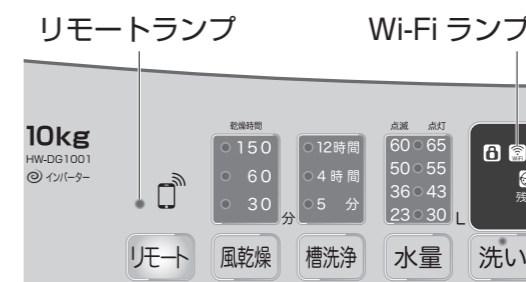
2 洗濯機を遠隔接続状態にする

リモート を押し

- Wi-Fiに接続している必要があります。

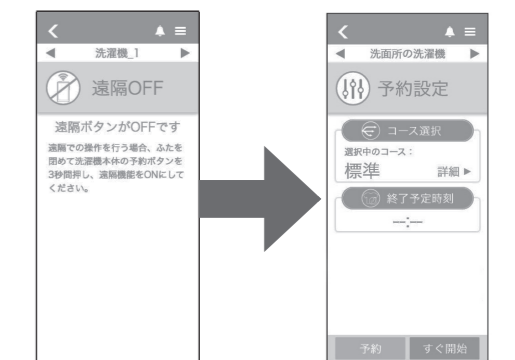
リモート接続状態になると、リモートランプが点灯します。Wi-Fi接続済みだと、Wi-Fiランプが点灯します。

※Wi-Fiに未接続のときは、Wi-Fiランプが点滅します。



スマートフォンの表示

左記の操作を洗濯機の本体側で行い、リモート接続状態にすると、スマートフォンの表示が切り替わります。



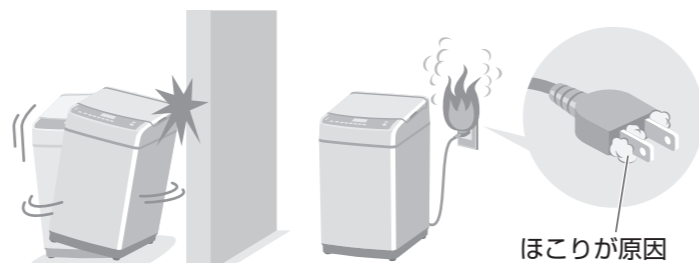
遠隔接続されていないとき

遠隔接続状態のとき

安全上のご注意

お使いになるご本人や周囲の人々への危害・物的損害を未然に防止するため、この「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

誤った使い方をしたり、注意やお手入れを怠ることで…こんな事故が起きています。



- 本体の激しい振動・転倒による壁などの損壊
- 電源プラグからの発火（トラッキング現象）

警告

子供の事故を防ぐ

- 子供には洗濯・脱水槽をのぞかせない
- 洗濯機の近くに台などを置かない
- 洗濯・脱水槽の中に子供が落ちてけがをしたりおぼれたりする原因になります
- 判断能力が不十分で補助を必要とする方や子供などに単独で洗濯機を使わせない
- 洗濯機で遊ぶことがないように、子供の動きに気を付ける

電源プラグ・電源コードの発火や漏電を防ぐ（感電・ショート・発煙・発火・火災のおそれ）

- 電源コードを束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたりしない
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
- めれた手で抜き差ししない
- 電源コードが破損した場合、電源コードや電源プラグは修理技術者以外の方が分解したり修理しない
- タコ足配線や延長をしない

- 定格 15A 以上・交流 100V のコンセントを単独で使う
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
- 電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はよく拭く
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く
- 長時間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く

アースを取り付ける（漏電時に感電のおそれ）

- 工事は販売店に依頼してください（工事費は本体価格に含まれていません）

本体の故障や事故を防ぐ（感電・けが・電気部品の損傷・本体の転倒・ふたの割れや傷のおそれ）

- 家庭用なので、業務用目的で使用しない
- 浴室・シャワー室などには据え付けない
- 風雨にさらされる所には据え付けない
- 本体各部に直接水をかけない
- 火気を近づけたり、たばこ・蚊取り線香・熱いやかんなどを洗濯機のそばに置かない
- 火災や変形の原因になります
- 改造は絶対にしない、また修理技術者以外の方が分解したり修理しない
- カーペットなどで、洗濯機の下を塞がない
- 故障や火災の原因になります
- 電源プラグを本体で押しつけない
- 傷つき、加熱発火の原因になります

運転時の爆発や火災を防ぐ（油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれ）

- 洗濯・脱水槽には、絶対に灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなどや、それらの付着した洗濯物を入れたり、近づけたりしない
- 爆発や火災の原因になります

感電・漏電・ショートによる火災を防ぐ（感電・発火・火災のおそれ）

- 本体が動かない、煙が出ている、変なにおいがするなど異常がある場合は、すぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検、修理を依頼する

洗濯・脱水槽への巻き込まれを防ぐ（ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付いてけがのおそれがあります）

- 洗濯・脱水槽の回転が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物や洗濯・脱水槽に手を触れない
- 特に子供には注意してください

■表示の分類 本書では、必ずお守りいただく事項を以下のように分類しています。

警告 人が死亡または重傷を負うなど、重大な損害を受ける可能性がある内容を示します。

注意 人が負傷したり、物が破損する可能性がある内容を示します。

■図記号の意味

- ⊘ してはいけない内容を示します。
- ❗ 必ず実行しなければならない内容を示します。

注意

けがや、本体の損傷を防ぐために

- 運転中、洗濯機の下に手や足をいれない
- ロックされた状態のふたを無理にあけない

洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・床・壁などの破損、衣類の損傷、水漏れなどを防ぐために

- 防水性の衣料・繊維製品は、洗濯・脱水・風乾燥をしない

オムツカバー、サウナスーツ、ウェットスーツ、レインウェア、寝袋、キルティング、スキーウェア、自転車・バイク・自動車のカバー、レジャーシート、おねしょシートなど

水漏れを防ぐために

- 洗濯前に水栓を開いて、給水ホースの接続を確認する
- 使用しないときは、水栓を閉じておく

本体の損傷による故障や、水漏れ、けがなどを防ぐために

- 洗濯機の上へのぼったり、重いものを載せたりしない
- 洗濯のとき、50℃以上のお湯は使用しない
- 使用中に電源プラグを抜かない、電源を切った後電源プラグを抜いてください

洗濯物の損傷を防ぐために

- 洗濯する前に、ヘアピン、コインなどをポケットから取り出す
- 洗濯物のひもなどは結び、ファスナー・ボタンは閉める

その他

- ラジオやテレビなどを近づけない（雑音・映像の乱れの原因）離れたコンセントを使う
- 井戸水をお使いの場合、水質により、異物の混入・黒カビなどが発生し、故障の原因になることがあります。ご注意ください。



※この取扱説明書の図やイラストはイメージです。製品とは異なる場合があります。

洗濯の流れ



事前の準備 洗濯物の準備と確認 (☞ 10 ページ)

1・洗濯物を入れる

水栓を開ける
洗濯物を入れる

2・電源を入れる

切/入

電源を入れる

3・コースを選ぶ

コース

洗濯内容にあったコースを選ぶ
追加でお好みの設定をする
(☞ 12-13 ページ、16-19 ページ)

4・スタートする

スタート
一時停止

スタートする

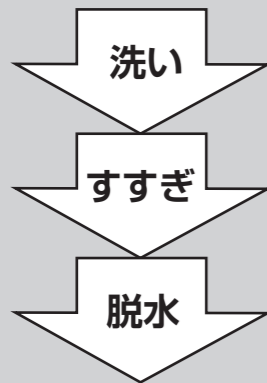
5・洗剤を入れる

●洗剤・柔軟剤を入れる
(☞ 14-15 ページ)

6・ふたを閉める

●ふたを閉めると給水が始まり、洗濯を開始します。
(ふたが開いたままだと、5分ごとにピッピッと音が鳴ってお知らせします。)

※お知らせ音は
5分おきに鳴り
25分後に
止まります。



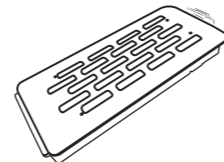
7・洗濯物を取り出す

●脱水終了後、風乾燥運転も選べます。
(2 kgまで)部屋干しの時間を短縮できます。
(☞ 22 ページ)

ブザーが鳴り、操作パネル部に「End」が表示されたら終了
水栓を閉める

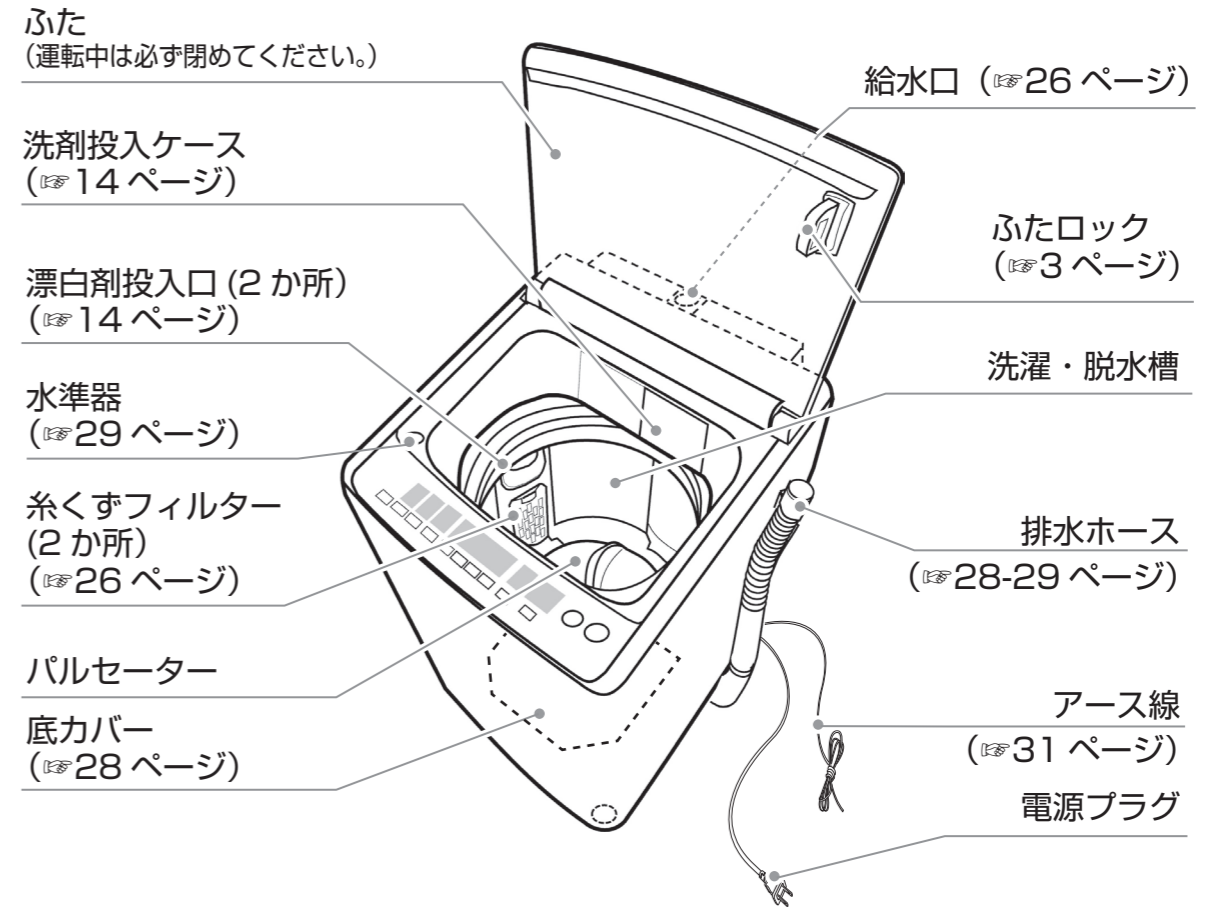


お手入れをする
(☞ 24-26 ページ)

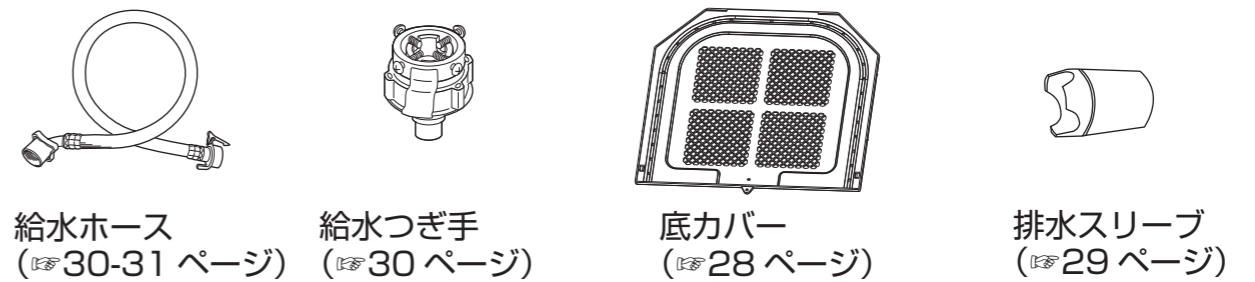


各部の名称

本体



付属品



別売品

糸くずフィルター (☞ 26 ページ)

糸くずフィルターは消耗品です。
やぶれたり、破損したときは
交換してください。

別売部品 部品コード：2194934
希望小売価格 1,100 円 (税込)
(2021 年 8 月現在)

真下排水パイプ (L 型 2 本一組) (☞ 29 ページ)

排水口が本体の下にある場合、
真下排水パイプをお買い求めください。

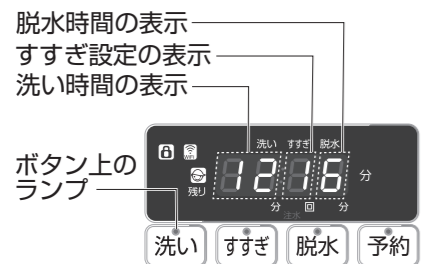
別売部品 部品コード：2078599
希望小売価格 1,650 円 (税込)
(2021 年 8 月現在)

操作パネル部 (ボタンの操作と表示)

使用前に

使用前に

表示部の見方



設定・動作時は、ボタンの上のランプが点灯します。

※上の表示は標準コースで運転開始後にスタート・一時停止ボタンを押した一例です。

基本操作と表示

①電源を入れたときの表示



電源を入れたときは標準コースの状態が表示されます。洗い時間は洗濯物の量の検知前なので「—」の表示になります。

②洗濯物を検知しているときの表示



洗濯物を入れ、スタートボタンを押すと検知が始まり、表示部のランプが回転するように点灯します。

③検知終了後の、洗濯の残り時間の表示



検知後、目安の洗濯時間が表示されます。給水・排水時間などにより変化します。

洗濯量の検知

標準・おいそぎ・念入り・すすぎ1回のコースを選択した場合は、洗濯量を検知して「洗い」「すすぎ」「脱水」を自動で設定します。
※自分流のコースは設定内容により異なります。洗濯・脱水槽に水が入っている場合は検知できません。

洗い・すすぎ・脱水の設定変更について

標準・おいそぎ・念入り・すすぎ1回のコースは、「洗い」「すすぎ」「脱水」を手動で設定変更することができます。

●「洗い」「すすぎ」「脱水」を単独で設定したいとき

単独で設定したいボタンを3秒間長押しすると、設定内容が表示され、他の表示は「0」となります。



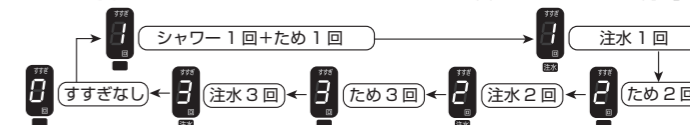
※脱水だけ3分の設定の例

設定したいボタンを押すごとに、各ボタンは右図と同じ動きをしますが、「0」(設定なしの状態)と「—」(量の検知)にはなりません。

●「洗い」「すすぎ」「脱水」をお好みで設定したいとき

洗い ボタンを押すごとに、洗いの時間を0分(洗いなし)～20分まで変更できます。さらに押し続けると、「—」が表示され、洗濯物の量を検知し、洗い時間を自動で決めます。

すすぎ ボタンを押すごとに、以下のようにすすぎの回数と方法の変更ができます。さらに押し続けると0が表示され、ボタン上部のランプが消灯します。



脱水 ボタンを押すごとに、脱水の時間を0分(脱水無し)～9分まで変更できます。さらに押し続けると0が表示され、ボタン上部のランプが消灯し、脱水がなくなります。

※「洗い」「すすぎ」「脱水」すべての設定をなくすことはできません。

リモートボタン

ボタンを押すとスマートフォンの遠隔操作ができます。

上部のランプが点灯します。

アプリについては、別冊「取扱説明書 Wi-Fi 内蔵洗濯機用スマートフォンアプリ Hisense Home」を参照してください。

風乾燥ボタン

洗濯コースの最後に風乾燥をしたいときは、風乾燥ボタンを押します。30分・60分・150分の設定ができます。

風乾燥だけを単独で設定する場合は、ボタンを3秒間長押しします。表示部に「30」と表示され、押し続けると150分までの設定ができます。



槽洗浄ボタン

洗濯・脱水槽のお手入れができます。ボタンを押すごとに5分→4時間→12時間→解除の設定ができます。

水量ランプ

洗濯量に合った水量が自動で選択されます。洗濯量の検知後に点灯・点滅で表示します。ランプ点滅は左側、点灯は右側の数字が水量(L)です。洗剤の投入量の目安として使います。検知後自動で表示される最低水位は、30Lです。手動では23Lが洗濯できます。

水量ボタン

ボタンを押すと、水量の変更ができます。ボタンを押すと55Lのランプが点灯します。そのあと、押し続けると、60L→65L→23L→30L→30L→36L→43L→50Lと点灯、点滅で表示します。

Wi-Fi ランプ

チャイルドロックランプ

電源 (切/入) ボタン

電源の入り切りをします。

■オートオフ機能

洗濯後、自動的に電源が切れます。電源を入れてスタートしない場合、約10分経過すると、自動的に電源が切れます。

スタート/一時停止ボタン

運転を開始します。運転中に押し続けると、一時停止します。もう一度押し続けると、一時停止した状態から再開します。

※5秒間押し続けると、運転終了音を鳴らさない設定ができます。(P.23ページ)

+機能ボタン

設定したコースに「つけおき」「香り付」「ほぐし」機能を追加できます。

コースを設定した後に、+機能ボタンを押すと追加する機能が選べます。単独機能の追加、2種類、3種類すべて、順番にランプが点灯され、選ぶことができます。

コースによって追加できない機能はランプが点灯しません。(P.12-13ページ、20ページ)

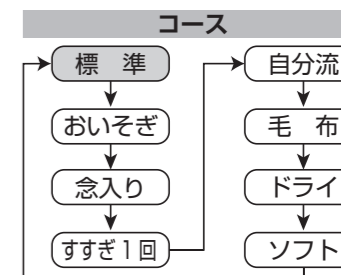
予約ボタン

洗濯終了時間の予約を設定します。(P.21ページ)

コースボタン

電源投入時には、標準のランプが点灯します。

コースボタンを押すと、コースの横のランプが点灯し選択ができます。(P.12-13ページ、16-19ページ)



チャイルドロック

ボタンを5秒間押し続けて設定(チャイルドロックランプが点灯します。(P.3ページ)



洗濯物の準備と確認

洗濯物の準備

衣類の前処理

- **ポケットの中を確認**
お金やメモ紙などがいないか確認、とくに硬貨やヘアピンなど注意して取り除いてください。
- **衣類のひもは結ぶ・ファスナーは閉める**
洗濯物の絡みや傷みの原因になります。
- **ひどい汚れの前処理**
しみやひどい部分汚れは、事前に洗剤をつけ、ブラシなどで一定方向にこすり取ることが効果的です。放置すると汚れが取れにくくなります。
- **大きなゴミをとる・砂や泥はとる**
大きなゴミ、髪の毛やペットの毛などは取り除いてください。砂や泥もよく払ってください。
- **毛玉の付きやすいものは裏返す**
毛玉の付きやすい衣類は裏返すと、洗濯中のこすれが少なくなります。

洗濯物の仕分け

- **色落ちしやすいものは分け洗い**
色物・柄物などで、色落ちしやすい衣類は分けて洗ってください。特に白物と一緒に洗うと色移りする原因になります。
- **糸くずが気になるもの**
タオル、バスタオル、フリースなどは、分けて洗濯してください。特に糸くずが出やすい素材は、市販の糸くず防止ネットに入れて洗濯してください。
- **デリケート衣類や小物**
レースの付いた洗濯物、ブラウス、ストッキング、タイツなどは、洗濯ネットに入れて洗濯してください。ワイヤー入りブラジャーは、ブラジャー専用ネットに入れて洗濯してください。

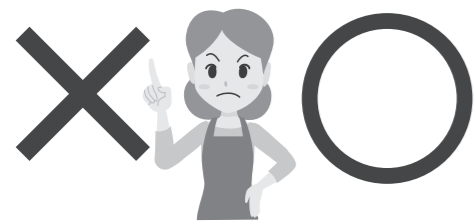
洗濯物の重さの目安

	肌着類	シャツ・ズボン類	タオル・寝具類
50g			
100g	ブリーフ 靴下		タオル
200g	肌着	ワイシャツ	
300g			バスタオル
400g	パンツ	スカート	パジャマ上下
500g		シーツ	
800g		作業着上下(混紡)	

洗濯物の入れかた

- **かさばるもの、浮きやすいものは最初に入れる**
ジャンパーやフリースなど化繊・混紡でかさばるもの、軽めのもの、靴下、ハンカチなどの小物類などは最初に入れて上から押さえてください。衣類や水が飛び出すことを防止します。

洗濯できるもの・できないもの



洗濯できるものは、洗濯コースによって異なります。

次の取扱絵表示が付いているもの



家庭での洗濯禁止の表示



石油系溶剤のドライクリーニング表示

※ 取扱絵表示および素材表示のないものは洗濯できません。

どのコースでも洗えないもの

変色・かたくずれ・傷みの原因

- 絹・レーヨン・キュプラ、それらの混紡品
- 和服・和装小物品

かたくずれするもの・毛倒れの原因

- ネクタイ・スーツ・コート
- 皮革・毛皮・羽製品およびそれらの装飾付のもの
- ベルベットなどのパイル地製品

傷み・故障の原因

- 裏面にゴムが付いている玄関マットなど敷物類
- 防水性製品
- コーティング加工・樹脂加工・エンボス加工品
- 強燃糸（強くねじった糸）を使用した製品
- わた・スポンジの座布団・枕・クッションなど

毛布コースで洗えないもの

- ウールやカシミア素材のもの（ふとんの場合は詰め物がウールの場合・カバーが絹など）

毛布コースで洗えるもの

毛布

- 化繊（4.2kg以下）
大きさ 180 × 210cm
- 綿 100%（1.4kg以下）
大きさ 140 × 210cm
3枚まで

ふとん

- 羽毛か化繊（1.4kg以下）大きさ 150 × 210cm
1枚
- 羽毛か化繊（0.7kg以下）2枚まで

- 手洗いで、洗濯機で洗えるとの表示があるもの。
- 電気毛布（洗濯可能な電気毛布）については、「製品の取扱説明書」に従って洗ってください。

ドライコース・ソフトコースで洗えないもの

ドライコースで洗える表示があっても以下のものは洗濯できません。

- 皮革製品、皮革装飾のあるもの
- 羽、毛皮などの装飾のあるもの
- 絹、レーヨン、キュプラおよびその混紡品（裏地として使用しているものも不可）
- スーツ、コート、ネクタイなどの型崩れしやすいもの
- コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使用したもの）、エンボス加工を施したもの
- ちりめんなどの強くよじった糸（強燃糸）を使用したもの
- ベルベットなどのパイル地など
- 防水加工品（スキーウェアなど）
- 色落ちしやすいもの
- 取扱い絵表示および素材表示のないもの

ドライコースで洗えるもの

セーターやスカート、スラックスなど、洗濯表示で (P)（手洗い・ドライクリーニング）の表示のある衣類の洗濯にご使用ください。



家庭での洗濯はできない

ソフトコースで洗えるもの

ランジェリーやストッキングなど、洗濯表示で （液温 30°C を限度、非常に弱い洗濯）の表示のある衣類の洗濯にご使用ください。



家庭での洗濯はできない

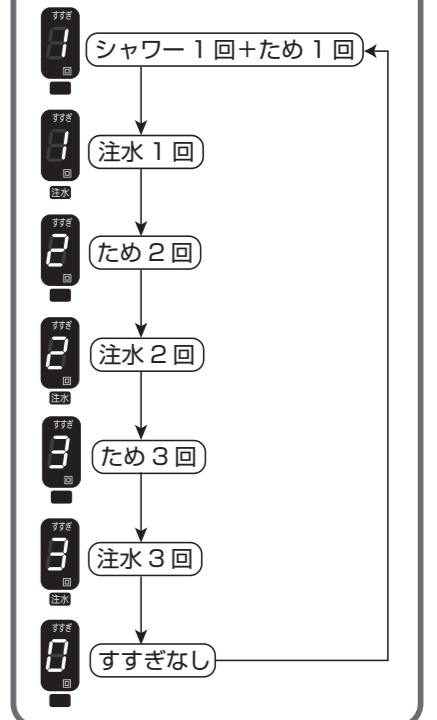
洗濯の前に

お好み設定の内容

記載ページ	洗い方	コース	所要時間の目安	最大容量		+機能			お好みの設定					その他	
				洗濯	風乾燥	つけおき	香り付	ほぐし	水量	洗い	すすぎ	脱水	風乾燥	リモート	予約
16	ふだんの洗濯	標準	43分 (37分~43分)	10kg	2kg	○	○	○	60L 65L 50L 55L 36L 43L 23L 30L 洗濯量検知	12分 (43L~65L) 10分 (23L~36L) (0分~20分)※2	注水3回 ため3回 注水2回 ため2回 注水1回 シャワー・ため1回	6分 (0分~9分)	150分 60分 30分 なし	○	○
16	汚れの少ない衣類を急いで洗うとき	おいそぎ	15分~19分	3kg	2kg	×	×	○	60L 65L 50L 55L 36L 43L 23L 30L 洗濯量検知	7分 (60L~65L) 5分 (43L~55L) 3分 (23L~36L) (0分~20分)※2	注水3回 ため3回 注水2回 ため2回 注水1回 ため1回	4分 (0分~9分)	150分 60分 30分 なし	○	○
16	頑固な汚れの衣類を洗うとき	念入り	69分~75分	10kg	2kg	△ ※1	○	○	60L 65L 50L 55L 36L 43L 23L 30L 洗濯量検知	35分 (20分~35分)※2	注水3回 ため3回 注水2回 ため2回 注水1回 ため1回	7分 (0分~9分)	150分 60分 30分 なし	○	○
16	すすぎ1回洗剤を使うとき	すすぎ1回	32分~38分	10kg	2kg	○	×	○	60L 65L 50L 55L 36L 43L 23L 30L 洗濯量検知	12分 (43L~65L) 10分 (23L~36L) (0分~20分)※2	注水1回 ため1回	6分 (0分~9分)	150分 60分 30分 なし	○	○
16	自分で作った洗濯コースで洗うとき	自分流	-	10kg	2kg	○	○	○	60L 65L 50L 55L 36L 43L 23L 30L 洗濯量検知	- (0分~20分)※2	注水3回 ため3回 注水2回 ため2回 注水1回 ため1回	(0分~9分)	150分 60分 30分 なし	×	○
18	毛布やふとんなどを洗うとき	毛布	58分	4.2kg	×	○	○	×	60L	16分	ため3回 ため2回	7分	×	×	○
18 19	ドライマークの付いた衣類を洗うとき	ドライ	36分	1.5kg	×	×	○	×	50L	6分	注水2回 ため2回	1分	×	×	×
18 19	デリケートな衣類を洗うとき	ソフト	43分 (40分~46分)	3kg	×	○	○	×	60L 65L 50L 55L 36L 43L 23L 30L	0分~20分	注水3回 ため3回 注水2回 ため2回 注水1回 ため1回	0分~9分	150分 60分 30分 なし	×	○

すすぎの種類

- シャワーすすぎ
槽を回転しながら、シャワーのように水をかけ、すすぎます。
- ためすすぎ
水をためてすすぎます。
- 注水すすぎ
給水と排水を同時に行い、常に水を入れ替えながら、すすぎます。



- 初期設定の所要時間は目安です。水道圧の違いによる給水時間や排水時間などにより、実際の時間は変化します
- 残時間の表示も実際の運転により、変化します。たとえば、脱水時に洗濯物が片寄ると、運転で大きな振動が発生したり、洗濯物を傷めたりする可能性があるため、片寄を補正する動作を行います。その結果、運転時間が長くなることがあり、残時間表示は追加され多くなります。

- ・表で「×」は設定不可です。
- ・コースを選んでスタートすると、自動的に に設定されます。
- ・所要時間は目安です。洗濯物の量や種類によって変わります。
- ・()内はお好み設定できる範囲を表します。
- ・△※1 念入りは最初からつけおきが設定されています。
- ・※2 洗い時間は水量に対する目安時間です。()内の洗い時間に変更できます。

+機能

つけおき：プラスすると、高濃度浸漬時間約15分追加
 香り付：プラスすると、給水ため約15分追加
 ほぐし：プラスすると、約1分ほぐし運転追加

槽洗浄について

5分洗浄：ちょっと汚れが気になるとき
 4時間洗浄：1か月1回定期洗浄
 12時間洗浄：匂い・汚れが気になるとき

洗濯の前に

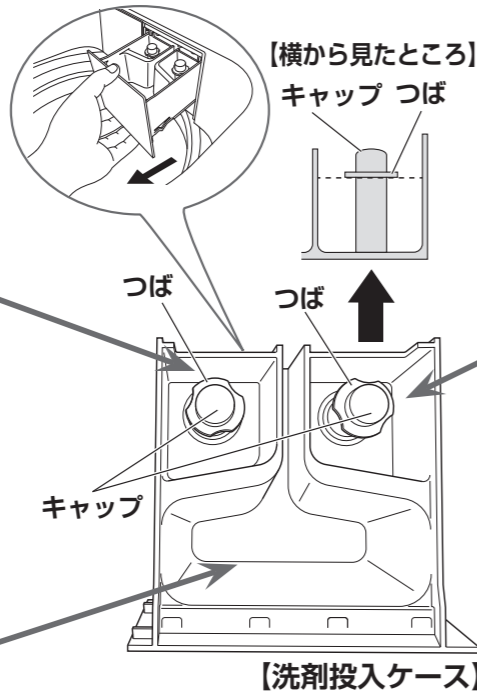
洗剤・柔軟剤（漂白剤・粉石けん）の投入について

柔軟剤

洗剤投入ケースの左奥の柔軟剤投入口に少しずつ流し込む
(柔軟剤は最後のすすぎのときに、自動で投入されます)

- キャップのつばの位置（約 70mℓ）を超えて入れないでください。柔軟剤が流れ出て、効果がなくなります。
- 柔軟剤を 12 時間以上いたままにしないでください。固まってしまうことがあります。
- 柔軟剤使用による予約洗濯は、12 時間以上の設定をしないでください。
- 濃縮タイプの柔軟剤は固まるおそれがあるため、2 倍の量に薄めてからご使用ください。

【洗剤投入ケース】



液体合成洗剤

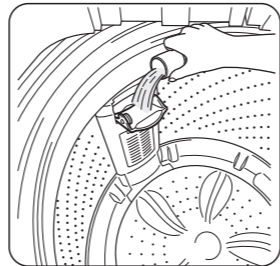
洗剤投入ケースの右奥の洗剤投入口に少しずつ流し込む
(おしゃれ着洗い専用の液体洗剤も、ここに投入してください)

- キャップのつばの位置（約 70mℓ）を超えて入れないでください。洗剤が流れ出て、効果がなくなります。

液体漂白剤

投入口のふたを開け、液体漂白剤投入口に少しずつ流し込む
(液体漂白剤投入口は糸くずフィルターの上にあります。)

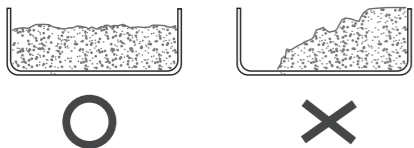
- 塩素系の漂白剤は、洗濯物に直接かけないでください。
- 予約洗濯の際は、塩素系の漂白剤は使用しないでください。



粉末合成洗剤 / 粉末漂白剤

手前の洗剤投入口中央に入れる

- 投入口がぬれている場合は、よく拭いてから洗剤や、漂白剤を入れてください。
- 洗剤は均一に入れてください。



- 予約洗濯では、使用する洗剤や予約設定時間によっては洗剤が固まる場合があります。予約洗濯では液体洗剤をおすすめします。

洗剤・柔軟剤投入口についてのお願い

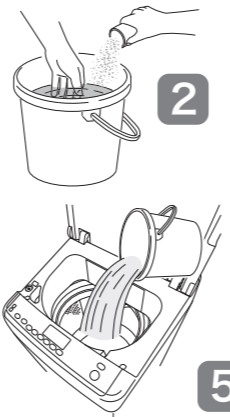
- キャップは確実に押し込んでください。
- 洗剤 / 柔軟剤投入口はサイフォン構造のため、少量の水が残ることがあります。また、柔軟剤がこびり付くなど、ケースが汚れた場合は、ケースを外し、水を捨てたり、拭き取るなどお手入れをしてください。

粉石けんを使用するには

粉石けんは溶けきらず残ることがあります。あらかじめ以下の方法でよく溶かしてからご使用ください。十分なすすぎを行ってください。また洗剤・柔軟剤投入口には入れないでください。

- 1 バケツに約 30℃のぬるま湯を約 5L 用意する
- 2 よくかき回しながら、ぬるま湯に粉石けんを少しずつ入れて溶かす
 - 粉石けんが溶け残らないように、よくかき混ぜてください。
- 3 洗濯物を入れ、ふたを閉める

- 4 お好みのコースと運転設定をして、**スタート一時停止** を押す
- 5 給水が始まったら一時停止して、溶かした粉石けんを入れる
- 6 **スタート一時停止** を押して、運転を再開する



- 粉石けんを使用した場合、十分にすすぎを行ってください。例えば、個別設定で「ためすすぎ 3 回」を行った後、さらに個別設定で「注水すすぎ 3 回」を行うことをおすすめします。
- 粉石けんは合成洗剤に比べ、洗濯物に残りやすく、黄ばみやニオイが発生しやすくなります。
- 粉石けんは入れすぎないように注意してください。使用量が多すぎたり、水温が低いと、完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや洗濯・脱水槽に付着して、後ではがれて洗濯物を汚すことがあります。

洗剤などを入れるタイミング

- 重曹は使用しないでください。
- 洗剤、柔軟剤を投入した後は、洗剤投入ケースを奥まで確実に収納してください。
- ジェルボール型洗剤、タブレット・キューブ型洗剤、ビーズ状仕上げ剤は使用方法の記載に沿ってご使用ください。手動投入口には入れないでください。

- 1 洗濯物を入れる
- 2 電源を入れ、コースを選び、**スタート一時停止** を押す
 - パルセーターが回転し、洗濯物の量が自動的に計測されます。あらかじめ水が入っている場合や、「毛布」、「ドライ」コースを設定した場合は、洗濯物の量は自動計測されず、水量が表示されます。
- 3 表示水量と下の表を参考に洗剤・漂白剤・柔軟剤を入れる
- 4 ふたを閉めると洗濯が始まります

点灯しているときは右側、点滅しているときは左側の数字が水量です。



ランプが点灯もしくは点滅します。

使用量の目安

設定水量に対する使用量	洗剤							柔軟剤				漂白剤								
	粉末			液体				ドライ専用	柔軟剤			漂白剤								
洗濯量 (目安)	アタック	トップ	アリエール	ボールド	アタックゼロ	ナノックス	ボールド	アリエール	アタック	トップ	ニュービーズ	エマール	アクロン	ふんわりソフラン	ソフラン	ハミング涼感	レノア	ハミング	ブライトストロング	ワイドハイター
洗濯量 30L に対する使用量	18g	25g	35g	10mℓ	24~25mℓ	40mℓ	7mℓ	10mℓ	16mℓ	20mℓ	20mℓ	7mℓ	10mℓ	16mℓ	20mℓ	20mℓ	7mℓ	10mℓ	16mℓ	20mℓ
~ 10 kg	65L	39g	54g	76g	22mℓ	52mℓ	-	15mℓ	22mℓ	35mℓ	43mℓ	15mℓ	22mℓ	35mℓ	43mℓ	43mℓ	15mℓ	22mℓ	35mℓ	43mℓ
	60L	36g	50g	70g	20mℓ	48mℓ	-	14mℓ	20mℓ	32mℓ	40mℓ	14mℓ	20mℓ	32mℓ	40mℓ	40mℓ	14mℓ	20mℓ	32mℓ	40mℓ
~ 5 kg	55L	33g	46g	64g	18mℓ	44mℓ	-	13mℓ	18mℓ	29mℓ	37mℓ	13mℓ	18mℓ	29mℓ	37mℓ	37mℓ	13mℓ	18mℓ	29mℓ	37mℓ
	50L	30g	42g	58g	17mℓ	40mℓ	67mℓ	12mℓ	17mℓ	27mℓ	33mℓ	12mℓ	17mℓ	27mℓ	33mℓ	33mℓ	12mℓ	17mℓ	27mℓ	33mℓ
~ 3 kg	43L	26g	36g	50g	14mℓ	34mℓ	57mℓ	10mℓ	14mℓ	23mℓ	29mℓ	10mℓ	14mℓ	23mℓ	29mℓ	29mℓ	10mℓ	14mℓ	23mℓ	29mℓ
~ 2 kg	36L	22g	30g	42g	12mℓ	29mℓ	48mℓ	8mℓ	12mℓ	19mℓ	24mℓ	8mℓ	12mℓ	19mℓ	24mℓ	24mℓ	8mℓ	12mℓ	19mℓ	24mℓ
~ 1 kg	30L	18g	25g	35g	10mℓ	24mℓ	40mℓ	7mℓ	10mℓ	16mℓ	20mℓ	7mℓ	10mℓ	16mℓ	20mℓ	20mℓ	7mℓ	10mℓ	16mℓ	20mℓ
~ 0.5 kg	23L	14g	19g	27g	8mℓ	18mℓ	31mℓ	5mℓ	8mℓ	12mℓ	15mℓ	5mℓ	8mℓ	12mℓ	15mℓ	15mℓ	5mℓ	8mℓ	12mℓ	15mℓ

● 上記以外の洗剤・柔軟剤の使用量は、容器の記載に従ってください。

洗濯のしかた

標準・おいそぎ・念入り・すすぎ 1 回コース



表示の左側のランプやボタンの上のランプが点灯していると設定状態です。
(水量ランプは点滅・点灯があります。P.8 ページ)

- 準備する**
 - 1 衣類の仕分け・前処理 (P.10 ページ)
水栓を開ける
洗濯物を入れる (おいそぎは 3kg まで)
- 電源を入れる**
 - 2 電源を入れる (切/入) を押す
 - 2 コースを選ぶ (コース) を押し目的のコースを選ぶ
最初の設定は標準コースになっています。
 - 2 お好みの設定をする (P.12-13 ページ、17 ページ)
 - 2 スタートする (スタート一時停止) を押す
- スタートする**
 - 3 洗剤を入れる 表示目安に合わせて→ 15 ページ
必要なら柔軟剤も入れてください。
 - 3 ふたを閉める 給水され洗濯が始まります。
- 洗濯終了**
 - 4 洗濯物を取り出す ブザーが鳴って操作パネル部に「End」表示されます。
水栓を閉める
お手入れする (P.24-26 ページ)

自分流コース

■自分で [+機能] [水量] [洗い] [すすぎ] [脱水] [風乾燥] を設定できるコースです。
一度設定したコースは記憶され、次回も同じ設定でご使用いただけます。
設定内容を変更したいときは、新しくお好みの設定を行ってください。上書き設定されます。
上に表示した、操作手順 2 で「自分流」のコースを選び以下の操作をしてください。

- 2 コースを選ぶ (コース) を押し「自分流」を選ぶ
最初の設定は標準コースになっています。
※自分流コースで「洗い」が設定されていない場合は、必ずふたを閉めてからスタートしてください。
- 自分流の設定をする [+機能] [水量] [洗い] [すすぎ] [脱水] [風乾燥] を押して、運転内容を設定する

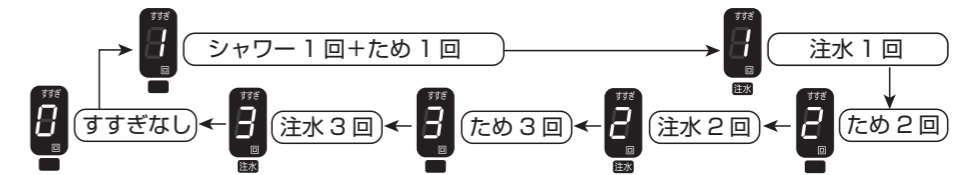
自分流の設定後の操作は 3 以下 (スタートする) と同じです。

※自分流の設定後洗濯がスタートすると内容が記憶され、次回も使用できます。

お好みの設定

■洗濯コースを選択したあとに、水量・洗い・すすぎ・脱水・風乾燥の設定を変更できます。

- 水量** ボタンを押すと 55L のランプが点灯します。そのあと、押すごとに、水量 (L) ランプが 60L → 65L → 23L → 30L → 36L → 43L → 50L と点灯、点滅し、設定できます。
- 洗い** ボタンを押すごとに、洗いの時間を 0 分 (洗いなし) ~ 20 分まで変更できます。さらに押すと、「—」が表示され、洗濯物の量を検知し、洗い時間を自動で決めます。
- すすぎ** ボタンを押すごとに、以下のようにすすぎの回数と方法の変更ができます。さらに押すと 0 が表示され、ボタン上部のランプが消灯します。



- 脱水** ボタンを押すごとに、脱水の時間を 0 分 (脱水無し) ~ 9 分まで変更できます。さらに押すと 0 が表示され、ボタン上部のランプが消灯し、脱水がなくなります。
※【洗い】【すすぎ】【脱水】すべての設定をなくすことはできません。

■お好み設定できる内容は選択したコースにより異なります。下の表を参考にして設定してください。

コース 設定可能：○ 設定不可：×	+機能			操作ボタン				
	つけおき	香り付	ほぐし	水量	風乾燥	洗い	すすぎ	脱水
標準	○	○	○	○	○	○	○	○
おいそぎ	×	×	○	○	○	○	○	○
念入り	※○	○	○	○	○	○	○	○
すすぎ 1 回	○	×	○	○	○	○	○	○
自分流	○	○	○	○	○	○	○	○
毛布	○	○	×	×	×	×	○	×
ドライ	×	○	×	×	×	×	○	×
ソフト	○	○	×	○	○	○	○	○

※念入りは最初からつけおきが設定されています。

個別の設定

■洗い・すすぎ・脱水・風乾燥のみを個別で使用するときの設定です。洗濯後に脱水のみを行いたいときなどに便利です。

単独で設定したいボタンを 3 秒間長押しすると、押したボタンの上のランプだけが点灯し、設定内容が表示されます、他の表示は「0」となります。
※風乾燥は 30 と時間が表示されます。



※脱水ボタンを押し脱水だけ 3 分に設定した例 (脱水ランプだけが点灯)

設定したいボタンを押すごとに、各ボタンは上のお好み設定と同じ動きをしますが、「0」(設定なしの状態) と「洗い」のときの「—」(量の検知) にはなりません。

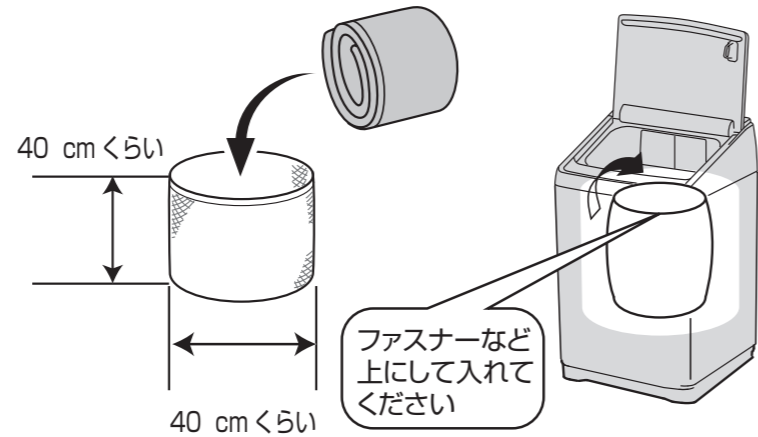
洗濯のしかた (つづき)

毛布コース・ドライコース・ソフトコース

- 準備する** **1** 衣類の仕分け・前処理
水栓を開ける
洗濯物を入れる
- 電源を入れる** **2** **電源を入れる** (切/入) を押す
コースを選ぶ (コース) を押し、毛布コースかドライコースもしくはソフトコースを選択する
ドライコース (1.5kgまで) おしゃれ着用洗剤
ソフトコース (3kgまで) 液体洗剤
- スタートする** **3** **スタートする** (スタート一時停止) を押す
洗剤を入れる 表示目安に合わせて→ 15 ページ
必要なら柔軟剤も入れてください。
ふたを閉める
- 洗濯終了** **4** **洗濯終了** 洗濯物を取り出す 水が注水され洗濯が始まる
水栓を閉める
お手入れする (P. 24-26 ページ) ブザーがなると終了

毛布・ふとんの洗いかた

- **必ず洗濯ネットに入れてください。**
※洗濯ネットを使うときは、洗濯ネットの取扱説明書に従ってください。
- ふとん・毛布用の洗濯ネットをご使用ください。直径 40cm×高さ 40cm くらいのもので、洗濯ネットに入れて洗わないと毛布やふとんが飛び出したり、脱水時にバランスをくずし、異常振動が発生するおそれがあります。
 - 洗剤は液体洗剤を使ってください。粉末洗剤は洗剤が残る場合があります。



-
- 毛布やふとんは、
①二つ折りにして
②3～4に折る
③巻いてネットにいれる
④余裕があれば、中心を開けてください。
- 汚れがひどい部分はあらかじめ手でもみ洗いをします。
 - めるま湯 (約 30℃) で洗うと汚れ落ちがよくなります。
 - 干すときは、風通しの良いところで、自然乾燥させます。
 - 干すときは、形を整えたり、時々裏返すと、きれいに仕上がります。

ドライ・ソフトコースの洗いかた

ドライ・ソフトコースはドライマーク衣類や、デリケートな衣類を優しく洗うコースです。ドライコースは、水をたっぷり使い、優しい水流で衣類を泳がせるように洗うことで、衣類の傷みを抑えます。セーターやスカート、洗濯表示で (手洗い・ドライクリーニング) の表示がある衣類の洗濯にご使用ください。

ソフトコースは、弱い水流で衣類の傷みを抑えながら洗います。ランジェリーやストッキング、洗濯表示で (水温 30℃ が限界、非常に弱い洗濯) の表示のある衣類の洗濯にご使用ください。

ドライ・ソフトコースの準備

- シミがあるときは、裏側にタオルをあて、洗剤をつけてタオルなどで軽く押さえます。
- 汚れやすい襟、袖口などは洗剤をつけてブラシなどで軽くたたいて落としておきます。
- ボタンや刺繍の付いている衣類は裏返しにします。
- ボタンやファスナーは閉めてください。
- 色落ちしそうな衣類は、白いタオルなどに洗剤を含ませ、目立たないところに押し当てて、色落ちを確認してください。色落ちするものは洗わないでください。

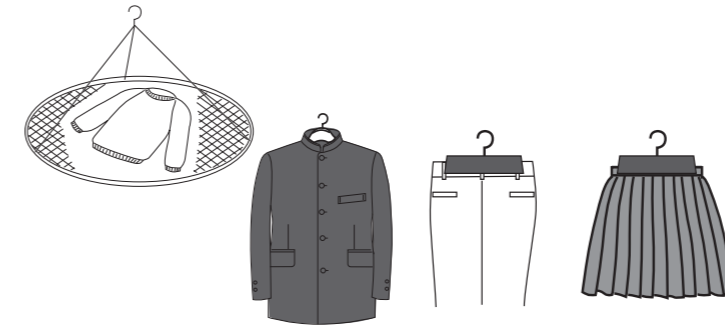
ドライコースで使用する洗剤

- おしゃれ着用液体中性洗剤 (毛・絹用) 液体洗剤以外は使用しないでください。粉末洗剤は溶け残るおそれがあります。漂白剤は使用しないでください。強アルカリ性のため、衣類を傷めるおそれがあります。
- ソフトコースは一般の洗剤の使用が可能です。液体洗剤のご使用をおすすめします。

衣類の干しかた

風通しの良い日陰に干してください。

- **ウール、アンゴラ、カシミヤのセーター** 形を整えて裏返しして、平干しをしてください。



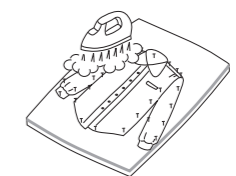
- **学生服、ブラウスなど** 形を整えてハンガー干しをしてください。ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせてお使いいただくと、型崩れしにくくなります。
- **スラックス、スカート** 形を整えてハンガー干しをしてください。伸びやすいものは、平干ししてください。

自然乾燥の記号

☐ 1 つり干し	☐ 2 ぬれ つり干し	☐ 3 日陰の つり干し	☐ 4 日陰のぬれ つり干し
☐ 5 平干し	☐ 6 ぬれ 平干し	☐ 7 日陰の 平干し	☐ 8 日陰のぬれ 平干し

仕上げかた

- **スチームアイロンで形を整える** スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをかけ、形を整えます。
- **縮んでしまった場合** 衣類を元の寸法に広げてまち針を打ち、スチームアイロンを浮かせた状態で、スチームをたっぷりかけ、そのままの状態乾燥させます。※洗濯前に型紙を取っておくと便利です。



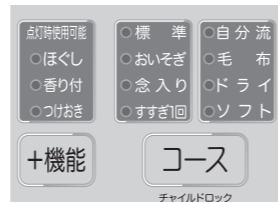
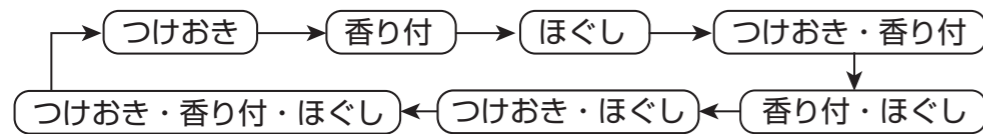
☐ 9 アイロン掛けはできない	☐ 10 アイロンを掛けることができる。点の数はアイロンの底面温度の上限を表す 「●●●」は 200℃ (高温) まで 「●●」は 150℃ (中温) まで 「●」は 110℃ (低温) まで
-----------------	---

洗濯のしかた (つづき)

+機能

■「+機能」は「ほぐし」「香り付」「つけおき」の3種類の機能を洗濯コースにプラスして設定できます。

コースを選び **+機能** ボタンを押すと、



と1～3種までの追加の設定ができます。設定可能な機能のときはランプが点灯しますが、コースにより設定ができない機能があり、その場合はランプが点灯しません。具体的な可否はP.12-13または17ページを確認してください。

※「念入り」コースは最初から「つけおき」工程があり、自動で「つけおき」ランプが点灯します。

つけおき

洗濯時に洗剤のパワーを最大限に発揮させ洗いを強化する機能です。

衣類に洗剤をより浸透させるために、高濃度の洗剤液に衣類を浸し洗濯します。水量を少なめにして、高濃度の洗剤を浸漬させます。選択したコースに追加することで、洗い工程の途中で、約15分間の高濃度浸漬を行います。洗濯時間は衣類の量により変わりますが給排水時間など含め20～30分くらい伸びます。

香り付

最終すすぎ時に柔軟剤のパワーを最大限に発揮させる機能です。

衣類に柔軟剤をより浸透させるために、柔軟剤に浸す時間を延長します。

すすぎ工程で、洗剤をすすいだ水を排水し、新しいすすぎ水に柔軟剤を投入し、通常より約15分間長く浸します。臭いを付ける場合と、臭いを消したい場合、それぞれに合ったあった柔軟剤をお使いください。

ほぐし

最終脱水時に衣類の絡みをほぐす機能です。

洗濯から脱水の工程で衣類が絡み、取り出しにくくなってしまふのを改善します。

脱水終了後ほぐし運転を30秒～1分ほど行います。

予約して洗濯する

■洗濯終了までの時間を、1～24時間後までの範囲で設定できます。

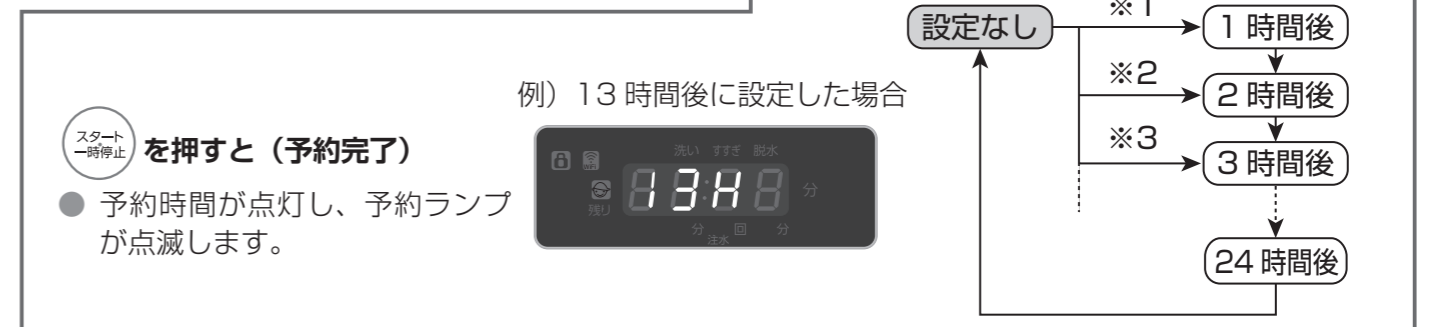
ただし、洗濯時間より短い時間は設定できません。たとえば出かける前に洗濯終了時間を設定しておけば、帰宅したときまでに洗濯を終了させることができます。



予約 を押すごとに、予約終了時間の設定が、1時間単位で変更できます。洗濯時間により最初の表示が変わります。例えばつけおきコース（所要目安時間1時間36分）は、洗濯終了までに1時間以上要するため最短表示時間は2時間になります。

●**ご注意**
洗濯物の量、水道水圧、排水状況などで運転時間は変動します。表示された残り時間は目安としてお使いください。

	洗濯時間	最初の表示
※1	45分以内	1(時間後)
※2	46分～1時間45分	2(時間後)
※3	1時間46分～2時間45分	3(時間後)
⋮	⋮	⋮



- **設定した内容の確認**
予約中に **予約** を押します。選択したコースの設定内容が表示されます。(洗い・すすぎ・脱水)
- **設定した内容の取り消し**
切/入 を押して、電源を切ります。
- **設定した内容の変更**
切/入 を押して、一度電源を切ります。もう一度電源を入れ、再設定してください。
- 色移りしやすい衣類は、一緒に予約洗濯しないでください。
- 電源プラグを抜いたときや、停電したときは予約設定が取り消されます。
- 柔軟剤を手動で投入する場合、濃縮タイプの柔軟剤は2倍の量の水で薄めてから使用してください。また柔軟剤を約12時間以上入れたままにしないでください。固まってしまうことがあります。

洗濯のしかた (つづき)

洗濯～風乾燥までを自動でする・・・洗濯物は 2kgまで

■「風乾燥」はヒーターを使わず、脱水槽の遠心力と通風口から取り込んだ空気で衣類の水分を飛ばします。これにより部屋干しの乾燥時間を短縮できます。

- 準備する** 1 衣類の仕分け・前処理
水栓を開ける
洗濯物を入れる
- 電源を入れる** 2 電源を入れる (切/入) を押す
- 電源を入れる** 2 コースを選ぶ (コース) 押し選択
- 電源を入れる** 2 風乾燥をする (風乾燥) を押し時間を選ぶ
- スタートする** 3 スタートする (スタート一時停止) を押す
- スタートする** 3 洗剤を入れる
- スタートする** 3 ふたを閉める
- 洗濯終了** 4 洗濯物を取り出す ブザーがなると終了
水栓を閉める
お手入れする (P. 24-26 ページ)

風乾燥してはいけないもの

- 型崩れ・しわが気になるもの
 - ・絹や革製品・ウールなど
 - ・ブラウスや綿 100%シャツなど
 - ・掛け布団・毛布など
 - ・防水性のもの
- 吊り干し・平干し、ドライなどの表示があるもの

(新表示)

(旧表示)

風乾燥だけをする・・・洗濯物は 2kgまで

- 準備する** 1 脱水した洗濯物を入れる
- 電源を入れる** 2 電源を入れる (切/入) を押す
- 電源を入れる** 2 風乾燥を 3 秒以上押す (風乾燥)
- 電源を入れる** 2 (風乾燥) 風乾燥時間を選ぶ
- スタートする** 3 ふたを閉める
- スタートする** 3 風乾燥はふたを閉めてからスタートします。
- スタートする** 3 スタートする (スタート一時停止) を押す
- 洗濯終了** 4 洗濯物を取り出す ブザーがなると終了
お手入れする (P. 24-26 ページ)

● 30分、60分、150分の設定ができます。

操作パネル表示	風乾燥設定
30	30分
60	60分
150	150分



例：風乾燥 30分 操作パネル 0:30 表示

- タイマー式脱水のため、洗濯量などにかかわらず運転を終了するため乾き具合が異なることがあります。
- 風乾燥の通風口はふたにあります。ふたの上に物を置くと乾き具合が異なる場合があります。

便利な使いかた

のり付け・・・のり付けできる衣類の量：500 g以下

- 準備する** 1 のり付けしたい衣類を入れる
水栓を開ける
- 電源を入れる** 2 電源を入れる (切/入) を押す
- 電源を入れる** 2 標準コースで (洗い) 3分 (すすぎ) 0分 (脱水) 1分
(水量) 23L に設定
- スタートする** 3 スタートする (スタート一時停止) を押す
- スタートする** 3 ふたを閉める
- のりを入れる** 4 給水が終了し洗濯が始まったら一時停止し、洗濯のりを入れる。
ふたを閉め、再スタートする
- 洗濯終了** 5 洗濯物を取り出す
水栓を閉める
- お手入れ** 6 のり付け後は「水量 50L」で【洗い 5分】【脱水 1分】の運転をしてください。洗濯・脱水槽を洗うことで、のりが残ることによる故障を防ぎます。

終了時の電子音の設定

■洗濯終了時の電子音を消音するときの設定です。初期設定は、電子音が鳴ります

- 消音にする
 - ・電源を入れます。
 - ・ (スタート一時停止) を押しながら、 (切/入) を 5 秒以上押し続けます。
 - ピーと音が鳴り、消音の設定が完了します。電源を切っても、設定は記憶はされます。
- 初期設定に戻すとき
 - ・電源を入れます。
 - ・ (スタート一時停止) を押しながら、 (切/入) を 5 秒以上押し続けます。
 - ピッ・ピッと音が鳴り、終了音の設定が完了します。

お手入れ

槽乾燥 (洗濯・脱水槽を乾燥する)

- 洗濯物を入れずに、**切/入** を押す
風乾燥 を 3 秒長押しして、
 風乾燥の時間を 30 分に設定する
- ふたを閉め、**スタート一時停止** を押す
 - 残り時間 (分) を表示します。
 - 槽乾燥が終了すると、電子音でお知らせし、1 時間後に電源が切れます。

槽洗浄 (洗濯・脱水槽を洗う)

■洗濯機は使用期間が長くなると、洗濯・脱水槽に汚れや黒カビが発生することがあります。

下の表を目安に槽洗浄を行ってください。

- 市販の衣類用の塩素系漂白剤を準備する。
 水栓を開ける
電源を入れる **切/入** を押す
- 槽洗浄** を押し、時間を設定する
 5 分・4 時間・12 時間から選択する
- ふたを閉めて**スタート** を押す ※洗剤は入れないでください。
 給水が終了すると表示部に「oPEn」と表示され、ピピピとお知らせ音が鳴ります。
- 表示部に「oPEn」が表示されたら、ふたを開けて、市販の衣類用の塩素系漂白剤を洗濯・脱水槽に入れる
 ※「oPEn」が表示された 3 分後に自動でふたがロックされます。
 ふたがロックされた後に漂白剤を入れる場合は **スタート一時停止** を押し、一時停止してから投入してください。
- ふたを閉める
- 洗浄終了
 プザーが鳴って操作パネル部に「End」表示されます。
 水栓を閉める



5 分間洗浄は水洗いのみのため、塩素系漂白剤を入れる必要はありません。「oPEn」表示はせず、約 5 分後に運転終了します。

4 時間、12 時間は、ふたを開けて衣類用の塩素系漂白剤 300 ml を入れる。

漂白剤ご使用時のご注意

- 市販の漂白剤の説明書をよくお読みいただきご使用ください。
- 衣類は入れないでください。
- 連続して、槽洗浄運転を行わないでください。故障のおそれがあります。
- 汚れがひどい場合や黒カビが発生したなどの場合は、市販の衣類用の塩素系漂白剤の代わりに市販の洗濯槽クリーナーをご使用ください。

コース	槽洗浄 5 分	槽洗浄 4 時間	槽洗浄 12 時間
所要時間	00:05 分	04:00 分	12:00 分
こんなときに	ちょっと汚れが気になるとき	1 か月に一回の定期的なお手入れに	匂いや汚れが気になるときに

本体・槽の清掃

本体の清掃

- よく絞ったやわらかい布で拭く
 汚れが落ちにくい場合は薄めた中性洗剤でふき取ってください。さらによく水拭きし、最後に乾いた布で拭いてください。
- 化学ぞうきんを使うときは、注意書きに従ってください。

ステンレス槽のサビの対応

- 市販のクリームクレンザーをスポンジにつけてサビを取り除く
 金属たわしなどは使わないでください。表面を傷つけさびやすくなります。
- イオウ成分の入った入浴剤入り風呂の残り湯は使わないでください。
- ヘアピンなどのさびやすい鉄製品を洗濯槽に入れたままにしないでください。

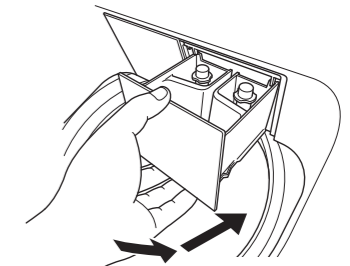
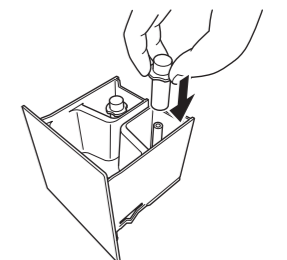
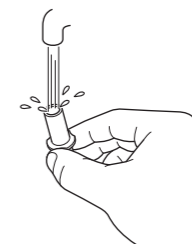
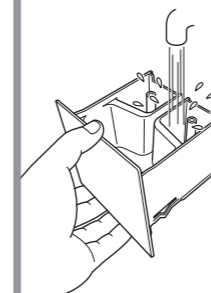
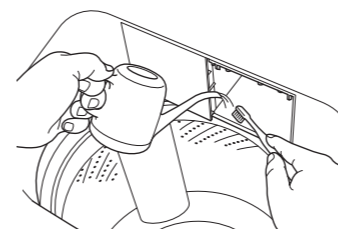
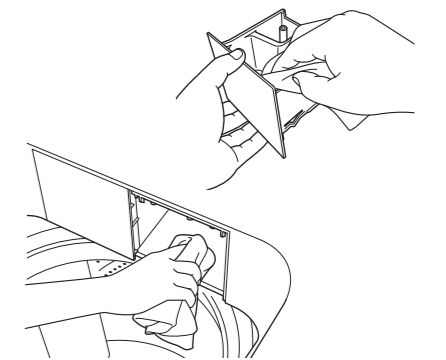
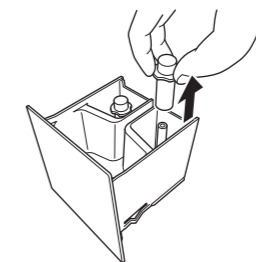
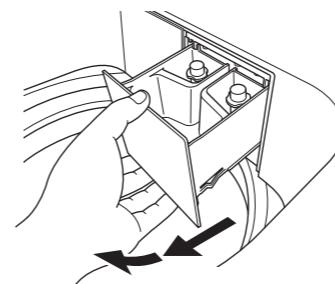


警告

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。またぬれた手で抜き差ししない。
- シンナー、ベンジン、ガソリンなどは使用しない。

洗剤投入ケース

- ① 洗剤投入ケースをはずす
 手前に引きだしてから、斜め上に引き抜きます。
- ② 洗剤投入ケース挿入口内部の掃除
 まわりに水がかからないよう注意して掃除してください。
- ③ 洗剤投入ケースのキャップをはずす
- ④ キャップの裏側・本体をよく洗う
 柔軟剤や洗剤がこびりついたときは、約 40℃のお湯で洗うと落ちやすくなります。
- ⑤ 洗剤投入ケース本体内側の水をよくふき取る
- ⑥ 2 本のキャップをしっかり押しつけて取り付ける
- ⑦ 洗剤投入ケースを少し斜め上から差し込み収納する



お手入れ

お手入れ

お手入れ (つづき)

糸くずフィルターの清掃 (2 か所)

1 フィルターカバーをはずす
①レバーを押しながら②手前に引きます。

2 フィルターを開ける
フィルターカバー両端のストッパーからフィルターを開けます。

3 フィルターの掃除
たまった糸くずを取りだして、水できれいに洗います。

4 フィルターカバーを閉める

5 フィルターを取り付ける
カバー下の①ツメを挿入し②レバーがカチッと音がするまで押し込む。

給水口の清掃

給水口にゴミがたまると、水の出が悪くなります。水の出が悪くなったら清掃してください。

1 水栓をしめる

2 洗い 運転を行い、給水ホースの水を抜く
10 秒程度運転してください。給水ホースを外したときの水の飛び散りを防ぎます。

3 給水ホースをはずし、給水口内の青いフィルターキャップの水あか、さびなどの汚れを歯ブラシなどで取り除く

据え付け (施工は必ず、お買い上げの販売店か施工業者にご依頼ください)

①設置場所

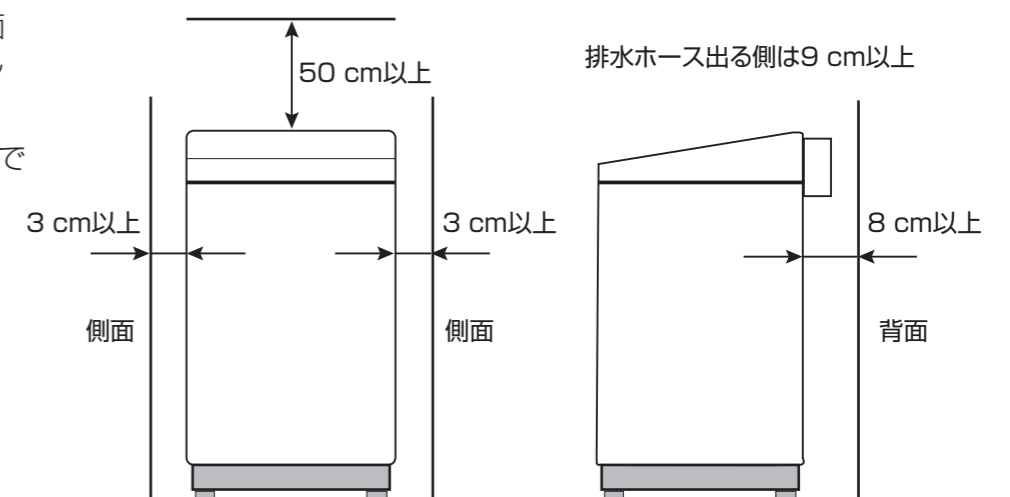
■丈夫な床に据え付けてください。

次の場所には設置しないでください

- 直射日光の当たる場所
- 屋外など冬期に凍結のおそれのある場所
- 給水・排水のできないところ
- 湿気の多いところ (浴室には絶対に据え付けない)
- じゅうたんの上など (故障の原因)
- タイルなどすべりやすい場所

設置するときの寸法関係

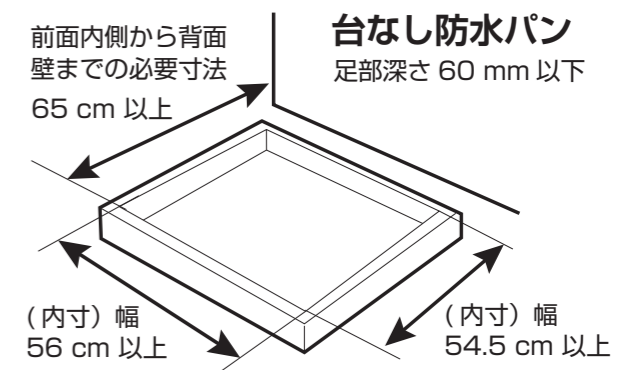
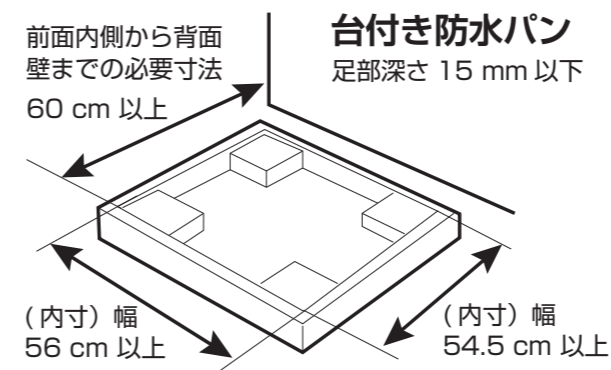
- 本体は前面を開放して、側面や背面は右図の寸法以上離してください。
- 排水パイプが出る側は壁まで 9 cm 以上離してください。振動や音を防ぐためです。



防水パンについて

- 万が一の水漏れにそなえ、防水パンの使用をおすすめします。
- 防水パン周囲の壁部分に脚が乗り上げないようにしてください。(振動、異音のおそれがあります。)
- 防水パンが設置されておらず、床が防水でない場合、洗濯機用トレイをご使用ください。

■防水パンサイズについて (参考)
防水パンサイズ、壁までの設置寸法を確認してください。脚を載せる台がある台付き防水パンと台の無い防水パンで、設置寸法が異なります。



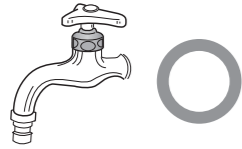
排水ホースが横から出るときは、+9 cmで幅が 65 cm 必要です。

据え付け (つづき)

水栓の確認

洗濯機用の専用水栓

(日本電機工業会規格 JEM1206 に準拠した水栓を使用してください。)

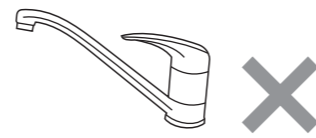


横水栓



取付不可能な水栓

(自在水栓、万能ホーム水栓、ワンタッチ水栓等)

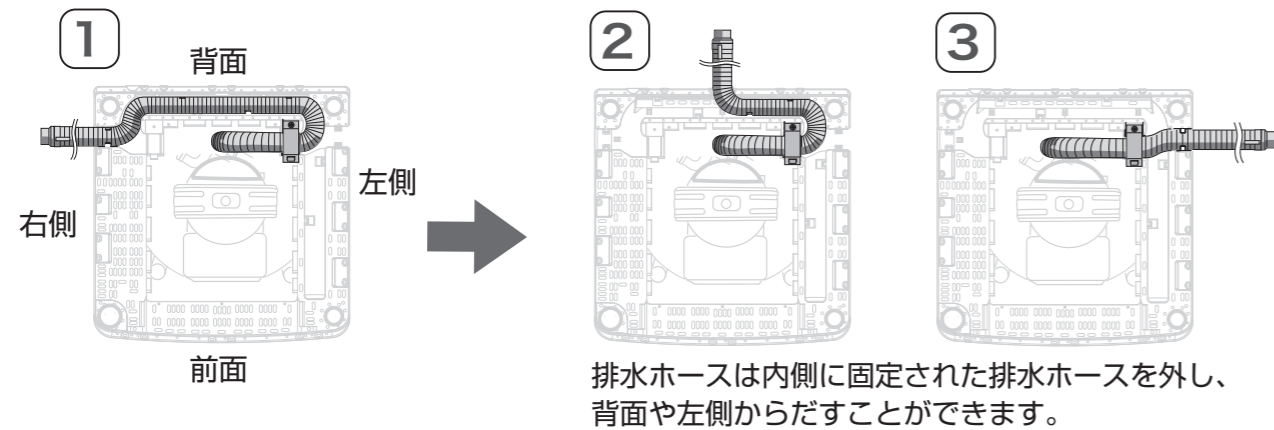


- 水栓出口先端は平面で長さは 10mm 以上必要です。
- 出口の先端が平面でないときや問題があるときは、止水水栓等に交換してください。
- 給水ホースを取り付ける前に、必ず水栓ジョイント部分を確認してください。(汚れ、サビ、傷は水漏れの原因になります。取り除けない場合は、新しい水栓に交換してください。)

②排水ホースの付け替えと底カバーの取付

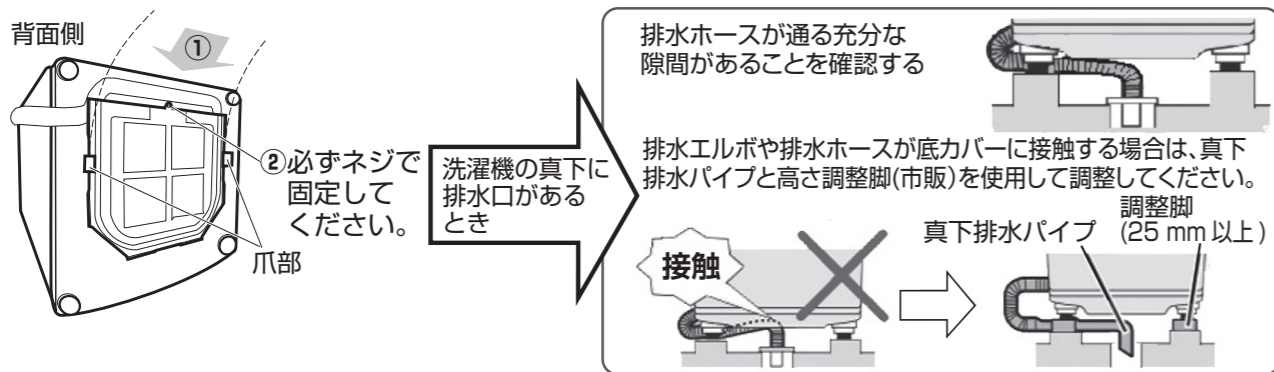
付け替え 排水口が洗濯機の真下にある場合は次ページを参照ください。

- 工場出荷時は、下図 ① のように本体右側に排水ホースはセットされています。設置状況に合わせ ②、③ のように、排水ホースの出口をセットなおしてください。
- この作業は床にやわらかい布や、段ボールなどを敷き、前面がが下になるように倒し、行ってください。



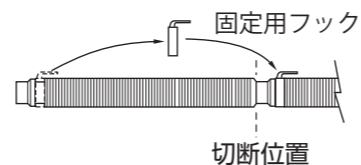
排水ホースは内側に固定された排水ホースを外し、背面や左側からだすことができます。

底カバーの取付 本体の下に手足が入る場合には安全のため底カバーを取り付けてください。



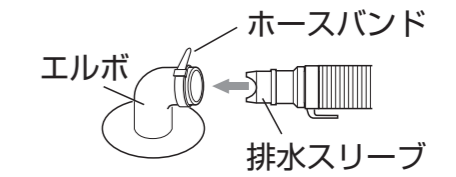
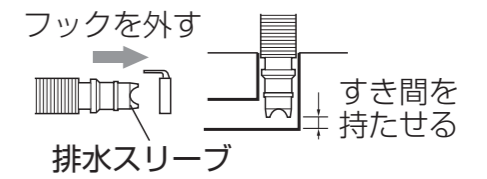
ホースが長すぎてたるむとき

排水ホースは長すぎるとき、蛇腹のない平らな部分で切断できます。ホースの固定用フックを付け替えてください。



排水口に差し込む

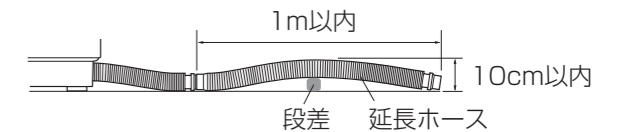
- 排水ホース先端のフックをはずし、付属品の排水スリーブを取り付けて、排水口に差し込む。排水スリーブは排水ホースの先端がふさがれて排水が悪くならないように、すき間を持たせるためのものです。必ず取り付けて使用してください。
- 排水口がエルボの場合 排水ホースの先端部をエルボにしっかりと差し込み、ホースバンドで確実に固定してください。差し込みができないときは、排水スリーブをはずしてください。



ホースを延長する場合

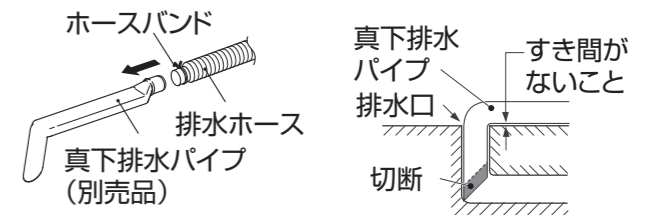
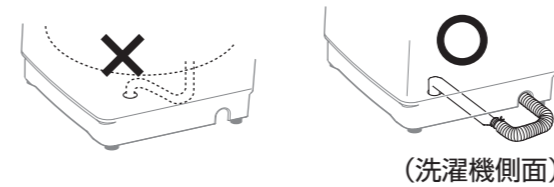
- 延長ホースの先端部をしっかりと差し込み、確実に固定してください。
 - 市販の「洗濯機用排水延長ホース」をご使用ください。
 - 延長ホースの長さ、段差を越える場合の高さは右側の表に従ってください。

ホースの状態	ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	10 cm 以内	1 m 以内
途中で高くない場合	-	3 m 以内



洗濯機の真下に排水口がある場合 (別売の真下排水パイプをお買い求めください。P.7 ページ)

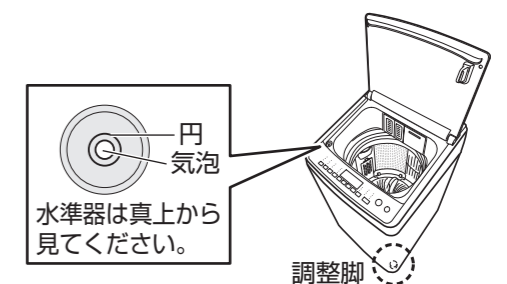
- 排水ホースに真下排水パイプを取り付ける 排水ホースを直接排水口に差し込まないでください。
- 真下排水パイプを排水口に差し込む 排水口のフチが平らであることを確認してください。真下排水パイプが長く排水口に垂直に入らない場合は、先端部を切断してください。



③水平を確認する がたつきのない設置

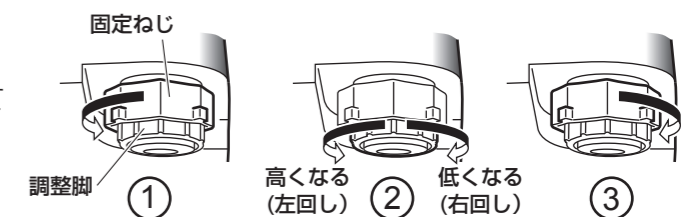
洗濯機の水準器を見ながら、○の中に気泡が収まるように (水平状態)、またがたつきがないように、右手前 1 カ所の高さ調整脚を回して調整する

- ① 固定ねじをゆるめる (左回し)
- ② 調整脚を回して、脚の高さを調節する
- ③ 固定ねじで確実に固定する (右回し) 確実に締め付けしないと振動の原因になります。



洗濯機の対角を押して、がたつきがないか確認する

- 水平が出ないときは板材などのスペーサーで調整してください。



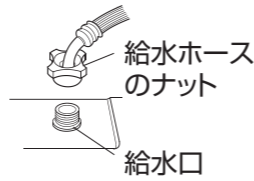
据え付け (つづき)

④ 給水ホースの接続

給水ホースと洗濯機の接続

給水ホースは付属品の新品を取り付けてください。古いものを使うと水漏れの原因になります。

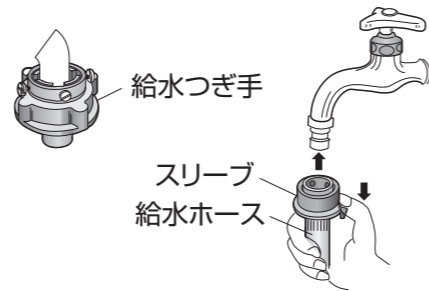
1. 給水ホースのナットを水平に右に回して給水口にしっかり締め付ける。
 2. ゆっくりホースを引いてしっかり付いたか確認する。
 3. 洗濯の開始時、終了時、給水ホースの接続部分に水もれがないか確認する。
- 給水ホースのナットを水平でなく斜めに締めると、給水口のねじが壊れる場合があります。



水栓と給水ホースの接続

洗濯機専用水栓の場合

1. スリーブを引き下げ、水栓に給水ホースを挿入する。(給水つぎ手は不要です。)
2. 挿入したあと、給水ホースを上下に引っ張ってはずれないか確認する。

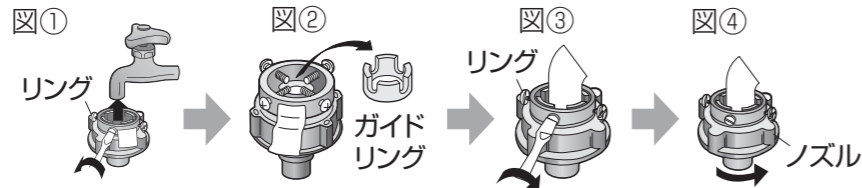


洗濯機専用水栓でない場合

① 給水つぎ手を水栓に取り付ける。

(リングのラベルはまだはがさないでください)

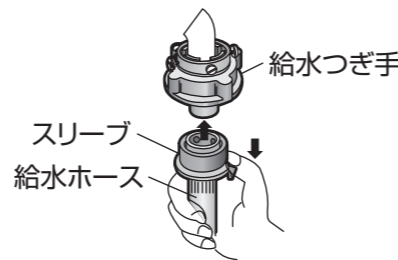
1. リングのネジ(4本)をゆるめる。(図①)
2. 水栓出口の径が大きい場合、リングのねじ(4本)をゆるめて、中のガイドリングを取りはずす。(図②) 水栓出口の先端が平面でないと、水もれの原因になります。



3. 水栓出口に垂直に押しつけ、水栓出口がリングの中心となるよう、リングのねじ(4本)を均等にしっかり締め付ける。(図③)
4. リングに貼り付けているラベルをはがし、ノズルを右に回して、しっかり締める。(図④)

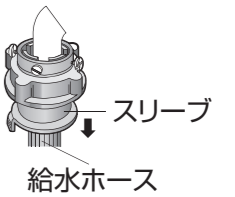
② 給水つぎ手と給水ホースの接続

1. 給水ホースのスリーブを引き下げ、給水つぎ手に差し込んでスリーブを離す。
2. 給水ホースを下に引いてはずれないか確認する。
3. 給水ホースが折れていないかを確認する。
(以前も給水つぎ手を使用していた場合、水漏れのおそれがあるので蛇口の同じ位置にねじを固定しないでください。)



給水ホースのはずしかた

1. 水栓をしめる。
2. [洗い] 運転を行い、給水ホースの水を抜く。
10秒程度運転してください。給水ホースを外したときの水の飛び散りを防ぎます。
3. スリーブを下に引いて、給水ホースをはずす。



⑤ アースについて

コンセントにアース端子があるとき

アースの先端を確実にアース端子に接続してください。

アース工事について

安全にご使用いただくため、D種接地工事が必要です。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

(工事費は本体価格に含まれていません。)



警告

- 必ずアースをする
アースをしないと感電の恐れがあります。
- 水道管、ガス管には接続しない
感電・爆発の原因になります。
- 電話線や避雷針のアースには接続しない
感電の原因になります。

⑥ 電源 (コンセント) について

- 定格 15A 以上、交流 100V のコンセントを単独で使用。(タコ足配線をしない。延長しない。)
- 本体や、周囲のモノでコードを挟まない。(コードを傷つけない。)

⑦ 試運転について

1. 水栓を開く。
→水栓から水漏れがないか確認してください。
2. 洗濯物を入れずに、[切/入] を押し、[スタート/一時停止] を押す。
→パルセーターが回転したら、ふたを閉めてください。
3. 約 5 分間運転をする。
→異常音や、水漏れがないか確認してください。
4. 1 度電源を切り、再度電源を入れる。
5. フタを閉めて [脱水] を押し、[スタート/一時停止] を押す。
→排水が始まるので、排水ホースから水漏れがないか確認してください。
6. 約 3 分間運転をする。
→異常音や、異常振動がないか確認してください。
7. [スタート/一時停止] を押し、一時停止する。
→フタロックが解除されてフタが開くか確認してください。
8. [切/入] を押し電源を切る。

故障かな？！と思ったら

ご使用中に異常が生じたときは、つぎの点をお調べください。それでも正常に戻らないときは、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて、お買い上げの販売店または弊社サービスセンターにご連絡ください。


こんなとき	お調べいただくこと
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグはきちんと差し込まれていますか。 ● ご家庭のブレーカーが切れていませんか。 ● 停電ではありませんか。 ● 電源 ボタンは押ししましたか。 ● スタート ボタンは押ししましたか。 ● 予約運転中ではありませんか。(P.21 ページ)
水漏れする	<ul style="list-style-type: none"> ● 水栓の形状は適していますか。(P.28 ページ) ● 給水つぎ手リングのねじやノズルがゆるんでいませんか。(P.30 ページ) ● 給水口のナットがゆるんでいませんか。(P.30 ページ) ● 付属品と異なる給水ホース/給水つぎ手を使用していませんか。(P.30 ページ) ● 給水ホースがはずれたり、破れたりしていませんか。 ● 排水ホースが排水口からはずれていませんか。(P.29 ページ)
異常音が出る 振動が大きい	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯機が傾いたり、ガタついていませんか。(P.29 ページ) 据え付けが不安定な場合、脱水の振動や音が大きくなります。 ● 洗濯物が片寄っていませんか。 片寄ると脱水時の振動が大きくなります。 ● ヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか。 ● 給水ホースが壁などに接触していませんか。 ● 排水ホースは (P.28-29 ページ) <ul style="list-style-type: none"> ① 正しく接続固定されていますか。 ② 先端がはずれていませんか。 ③ ホースのたるみが本体に当たっていませんか。 ● 電源コードやアース線が本体に接触していませんか。
洗剤・柔軟剤 手動投入口に 粉末洗剤が残る	<ul style="list-style-type: none"> ● 粉末合成洗剤ではなく粉石けんの場合は、粉石けんの説明書をお読みいただき、正しくお使いください。(P.14 ページ) ● 洗剤・柔軟剤投入口が濡れたまま粉末洗剤を投入していませんか。 ● 予約洗濯する場合、洗剤が固まって一部残ることがあります。 ● 水栓は全開していますか。水圧が低すぎると洗剤の流れが悪くなります。
液体洗剤が洗濯 槽に流れ出る	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗剤・柔軟剤投入口のキャップのつばの高さ以上に入れ過ぎると、洗濯槽に流れ出ます。(P.14 ページ)
ふたが開かない	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転中は、ふたロックが作動します。(P.3 ページ) ふたロックランプ が点灯していませんか。 ● 運転中に電源を切ると、ふたロックしたままになります。(P.3 ページ) ● チャイルドロックを設定しているとふたが開きません。(P.3 ページ) チャイルドロックランプ が点灯していませんか。

下記のような場合は故障ではありません。


初めて使用するとき排水 ホースから水が出る	● 工場での性能テスト時の残水です。
運転の途中で止まる	● 洗い、脱水、給水、排水などの運転切り換え時、一時的に数秒止まる場合があります。
運転切換え時に音がする	● 洗濯機内部で運転切換え時に、弁などがガチャッという音がします。
排水時に音がする	● 排水経路で水と空気が混じり合うためにポコポコという音がします。
洗濯物の量に対し水量が 合わない	● 洗濯物によっても自動計量水量は異なります。水量が合っていないと感じられる場合は、スタートを押す前に、水量ボタンで手動で設定してください。
すすぎからスタートしても 給水が始まらない	● 洗濯・脱水槽に水がない場合でも脱水から始まり、一定時間の脱水後に給水、すすぎとなります。
脱水の途中ですすぎになる	● 脱水時に洗濯物の片寄りがあると、注水してすすぎを行い片寄りを自動修正します。片寄りが直らない場合(最大3回)は、運転を停止します。
脱水が不十分	● 洗濯物の量や材質によって脱水状態は変わります。脱水が不十分と感じられる場合は、再度脱水を行ってください。
残時間表示が正確でない	● 洗濯物の量、水道水圧、排水状況などで運転時間は変動します。表示された残り時間は目安です。
ラジオに雑音が入る テレビに線が出る	● ラジオ、テレビを洗濯機から離してください。

もしもの場合

水抜き(引越し・凍結の防止)

- 1 水栓をしめる
- 2 30秒間程度の【洗い】単独運転を行い、給水ホースの水を抜いて電源を切り、再度電源を入れる
給水ホースを外したときの水の飛び散りを防ぎます。
- 3 30秒間程度の【脱水】単独運転を行い、洗濯・脱水槽の残水を排水し、電源を切る
- 4 給水ホースの水栓蛇口側をはずして、ホース内の残水をバケツなどに排水する

つぎの洗濯まではずしたままにする。
給水ホースの外し方 P.31 ページ

凍結してしまったら

- 1 給水ホースの接続部(水栓側と本体側)にタオルをかぶせ50℃以下の温水をかける
水が飛び散る場合がありますので、タオルなどを床に敷いてください。

- 2 給水ホースを外し、50℃以下の温水につける
- 3 50℃以下の温水を約1リットル洗濯・脱水槽に入れ、10分間そのままにする
- 4 給水ホースを接続し、水栓をあけて運転し、給水と排水ができるか確認する

こんな表示がでたときは

ご使用中に異常が生じ、操作パネルに下記のお知らせ表示がでた際は、下記のご対応に従ってください。それでも正常に戻らないときは、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて、お買い上げの販売店または弊社サービスセンターにご連絡ください。

お知らせ表示	ご対応いただくこと
E1	<ul style="list-style-type: none"> ● ふたを確認してください。 <ol style="list-style-type: none"> ①開いていませんか。 ②完全に閉まっていますか。 ③異物が挟まっていますか。
E3	<ul style="list-style-type: none"> ● 排水ホースを確認してください。 <ol style="list-style-type: none"> ①ホースを横にかけたままになっていませんか。 ②正しく取り付けられていますか。(28-29 ページ) ③つぶれたり凍結していませんか。 ④先端が水につかっていますか。 ⑤途中が高くなっていませんか。(29 ページ) ⑥長すぎませんか。(28 ページ) ● 排水口や排水ホースに糸くずなどが詰まっていますか。
E4	<ul style="list-style-type: none"> ● 水栓は全開していますか。 ● 給水口の青いフィルターキャップにゴミがたまっていますか。(26 ページ) ● 断水していませんか。 ● 水道や給水ホースが凍結していませんか。(33 ページ)
Un	<ul style="list-style-type: none"> ● 洗濯物が片寄っていませんか。 ● 本体がガタついたり傾いた状態で設置していませんか。
UL	<ul style="list-style-type: none"> ● ふたがきっちり閉まっていますか。

お知らせ表示に上記以外の「E ●●」が表示されたときは、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めて、お買い上げの販売店または弊社サービスセンターにご連絡ください。

仕様

本体			
種類	全自動電気洗濯機	洗濯方式	うず巻式
定格電圧	100 V	標準水量 (約)	65L (標準コース時)
定格周波数	50/60 Hz 共用	水道水圧	0.03 ~ 0.8 MPa
標準洗濯容量	10 kg	運転音 (約)	洗い時: 44 dB / 脱水時: 45 dB
標準脱水容量	10 kg	外形寸法	幅 590 × 奥行 630 × 高さ 1050 (mm)
定格消費電力	400 W	製品重量	42 kg
標準使用水量	120L (標準コース時)	電源コードの長さ	1.9 m

- 標準洗濯・脱水容量は、JIS (日本産業規格) で規定された布地で乾燥状態の場合です。
- 運転音は、一般社団法人 日本電機工業会自主基準「洗濯機性能評価基準」による表示です。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年変化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体におこなっています。

【製造年】(本体に西暦 4 桁で表示してあります)



【設計上の標準使用期間】7年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は無償保証期間と異なります。また一般的な故障を保証するものでもありません。

標準的な使用条件 JIS C 9921-4 による

区分	項目	条件
環境条件	電圧	単相 100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	20℃
負荷条件	湿度	65%
	負荷	標準容量
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03 ~ 0.8MPa
	給湯・給水温度	20 ± 15℃
使用時間および回数	1 日の平均使用回数	1.5 回
	1 回の使用時間	標準コースの時間
	1 年間の使用回数	365 日
	1 年間の使用回数	1.5 回 × 365 日 = 547.5 回 / 年

経年劣化とは

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外で使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で故障したり経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

アフターサービスについて

● 保証書 (添付)

「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。

● 保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

● 補修用性能部品の保有期間 6 年

この商品の補修用性能部品は、製造元が製造打ち切り後 6 年保有しています。

注) 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

● 修理を依頼される時

「故障かな?!」の表にしたがってご確認ののち、直らないときは、まず安全のため電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターへご連絡ください。

● 保証期間中は

保証書の規定にしたがって、出張修理、または(場合によっては)商品の交換をさせていただきます。

● 保証期間終了後は

保証期間終了後は診断をして、修理できる場合はご希望により有料修理させていただきます。

● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料: 診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代: 修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料: お客様のご依頼により、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

● その他

・商品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対に行わないでください。

・アフターサービスについてご不明な点は、弊社サポートセンターまたはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

<弊社サポートセンターについて>

● 電話によるお問い合わせ

受付時間: 365 日 9:00 ~ 18:00

固定電話: 0120-835-111

携帯電話: 0570-033-677(有料)

※上記電話番号がご利用いただけない場合
050 - 2018 - 6700 (有料)

● FAX によるお問い合わせ

FAX 番号: 0570-06-1117 (有料)

お客様のご連絡先、型番、ご購入年月日、お買い上げ店、故障状況を詳しく記載してください。

● メールによるお問い合わせ

電子メールでのお問い合わせは <http://www.hisense.co.jp> のお問い合わせのページで受け付けています。お客様のご連絡先、型番、ご購入年月日、お買い上げ店、故障状況を詳しく記載してください。

受付時間: 24 時間受付。土日・祝祭日を挟んだ場合、およびご質問の内容によっては、回答までに日数がかかる場合があります。あらかじめご了承ください。

サポート受付に関しては変更させていただく場合がございます。

弊社のホームページでサポート時間などをご確認の上、ご利用いただくようお願いいたします。

ハイセンスサポートセンター

固定電話: 0120-835-111
携帯電話: 0570-033-677(有料)

全自動電気洗濯機 保証書 出張修理

品番	HW-DG1001
お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げ日より本体 1年間
お買い上げ店 住所・店名・電話	

【お客様情報】

お名前	
ご住所	
お電話番号	

Hisense

ハイセンスジャパン株式会社

〒212-0058

神奈川県川崎市幸区鹿島田1丁目1番2号

サポートセンター電話番号：

固定電話：0120-835-111

携帯電話：0570-033-677(有料)

受付時間：365日 9:00～18:00

修理のお問い合わせに際して、まず**〈無料修理規定〉**をお読みください。FAXによるお問い合わせは、取扱説明書のアフターサービスについてをご覧ください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書・本体表示の注意書きに従い、正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、本書記載内容の範囲内で無料修理いたします。お買い上げの販売店へ修理を依頼してください。
- ご転居・ご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理を依頼できない場合は、ハイセンスサポートセンターへお問い合わせください。
- 保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りや、不当な修理・改造による故障または損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動・引っ越し・輸送・落下などによる故障または損傷。
 - (ハ) 火災・水害・落雷・地震・その他の天災地変、公害・塩害・異常電圧などによる故障または損傷。
- (ニ) 一般家庭用以外（たとえば業務用・車両・船舶への搭載）に使用された場合の故障または損傷。
- (ホ) 本書のご提示がない場合。
- (ハ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入または押印がない場合
- この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 離島および離島に準ずる遠隔地へのお出張修理対応を行った場合は実費を申し受けます。

★保証書にご記入いただいた個人情報、保証期間内のサービス活動、以後の安全点検活動に利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

★この保証書は、明示した期間・条件のもとで修理をお約束するものです。したがって、この保証書により保証書発行者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店またはハイセンスサポートセンターへお問い合わせください。

★保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書のアフターサービスについてをご覧ください。

愛情点検



長年ご使用の洗濯機の点検を！

このような症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 焦げ臭いニオイがする。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 洗濯機に触れるとビリビリと電気を感ずる。
- 水漏れ（ホース・水槽・ホースつぎ手）
- 洗濯・脱水槽がとまりにくい。
- 据え付けが傾いたりぐらぐらする。
- その他、異常・故障がある。

異常があればご使用中止

事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

廃棄時のご注意

2001年4月施行の家電リサイクル法ではお客様がご使用済みの電気洗濯機を廃棄される場合は収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村へ適正に引き渡すことが求められています。

ハイセンスジャパン株式会社

〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田1丁目1番2号

HJ230101-0